



ペット保険をご契約いただくお客さまへ

契約申込のご案内

(兼重要事項説明書)

この書面は、「アクサダイレクトのペット保険」に関する重要事項(「契約概要」「注意喚起情報」など)についてご説明しています。ご契約前に必ずお読みいただき、お申し込みくださいますようお願いいたします。なお、保険契約者と記名被保険者が異なる場合には、この書面に記載の事項を、記名被保険者の方に必ずご説明ください。

契約概要 保険商品の内容をご理解いただくための事項をいいます。

注意喚起情報 ご契約に際して保険契約者にとって不利益になる事項など、特にご注意ください事項をいいます。

ご契約の内容は、普通保険約款・特約によって定まります。この書面は、ご契約に関するすべての内容を記載しているものではありません。詳しくは、「ペット保険 普通保険約款/特約」または当社ホームページ(<https://www.axa-direct.co.jp/>)をご確認ください。また、ご不明な点がございましたら、当社カスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

用語のご説明 この「契約申込のご案内(兼重要事項説明書)」にて使用している主な用語のご説明は以下のとおりです。

用語	説明
キ 記名被保険者	保険の対象となるペットの飼い主(個人)の方で、保険証券または自動継続証(以下、「保険証券等」といいます。)に記載された被保険者をいいます。
ケ ケガ	ペットが急激かつ偶然な外来の事故によって被った身体の傷害をいい、身体外部から有毒ガスまたは有毒物質を偶然かつ一時に吸入、吸収または摂取したときに急激に生ずる中毒症状(注)、細菌性食物中毒を含みます。 (注) 継続的に吸入、吸収または摂取した結果生じる中毒症状は除きます。
コ 告知事項	危険に関する重要な事項のうち、保険契約申込書兼告知書の記載事項とすることによって当社が告知を求めたもの(注)をいいます。 (注) 他の保険契約または共済契約に関する事項を含みます。
シ 支払限度額	保険期間中にお支払いする保険金の合計の限度額をいい、保険証券等に記載の支払限度額をいいます。
獣医学の水準	獣医学における臨床上の知見および専門的・学術的見地に基づき、治療の有効性、合理性、適合性を確保するための一般的基準をいいます。
獣医師	獣医師法(昭和24年6月1日法律第186号)に定める獣医師名簿に登録され、免許を交付されている者(注)をいいます。 (注) 被保険者が獣医師である場合は、被保険者以外の獣医師をいいます。
手術	獣医師がペットに対して治療のために麻酔を用いて行う切開・切除などの行為をいいます。ただし、麻酔を使用する診断行為は含みません。
チ 治療	入院、通院または手術による獣医師の治療(注1)をいい、ペットの健康回復に必要な獣医学的措置(注2)をいいます。ただし、獣医学の水準に照らして、その範囲および種類に関して臨床上一般的に認められている診断と治療方法に相当するもので、その治療の必要性、妥当性および適合性が認められる治療に限ります。 (注1) 診察・検査を含みます。 (注2) ペットの身体の健康状態維持またはその減退の防止に必要な措置を含み、予防措置を除きます。
ト 特約	オプションとなる補償内容など普通保険約款に定められた事項を特別に補充・変更する事項を定めたものです。
ニ 入院	治療が必要な場合において自宅などでの治療が困難なため、ペットを病院などに入れ、常に獣医師の管理下において治療に専念させることをいいます。
ヒ 被保険者	保険証券等に記載の記名被保険者または以下のいずれかの方をいいます。 ① 記名被保険者の配偶者 ② 記名被保険者またはその配偶者の同居の親族 ③ 記名被保険者またはその配偶者の別居の未婚の子
病院など	獣医療法(平成4年5月20日法律第46号)に定める診療施設をいいます。
病気	獣医学の水準から判断して、ペットの身体の状態が異常であると診断される身体の障害であって、ケガ以外の場合をいいます。ただし、妊娠、出産、帝王切開など通常の繁殖にかかわる場合を除きます。
フ 普通保険約款	基本となる補償内容および契約手続などに関する原則的な事項を定めたものです。
ヘ ペット	保険証券等に記載の犬または猫(注)をいいます。 (注) 商業目的の犬または猫、盲導犬・聴導犬などの身体障害者補助犬、猟犬、闘犬、警察犬などを除きます。
ホ 保険金	普通保険約款およびセットされた特約により補償されるケガ、病気または事故による損害が生じた場合に当社がお支払いすべき金銭をいいます。
保険契約者	当社に保険契約をお申し込みされる方で、保険契約上の様々な権利・義務(保険料の支払義務等)を有する方をいいます。
保険始期日	保険期間の初日をいいます。
保険料	保険契約者が保険契約に基づいて当社に払い込むべき金銭をいいます。
マ 満期日	保険期間の末日をいいます。

1 契約締結前におけるご確認事項

(1) 商品の仕組み 契約概要

この商品は、ペットがケガまたは病気により日本国内で獣医師の治療を受けた場合に、被保険者が負担されたペットの治療費のうち、一定割合（保険金支払割合）を補償する保険です。保険期間は1年間となり、1年毎に契約をご継続いただけます。基本となる補償、セットすることができる特約（任意セット特約）などは次のとおりです。

基本となる補償

ペット保険 (注1)

ペットのケガまたは病気に伴い被保険者が病院などへ支払った治療費用
 ●診察費、処置費 ●入院費 ●手術費 など

(注1) 保険金支払割合に応じた金額を保険金としてお支払いします。下表のプランからお客さまのニーズに合わせてお選びいただけます。

プラン	お客さま(被保険者)が病院などへお支払いした治療費用	
【プラン 70】 <small>(注2)</small> ◆保険金支払割合 70% ◆保険期間中の支払限度額 70万円	お客さまのご負担額 (治療費用の30%)	保険金としてお支払いする額 (治療費用の70%)
【プラン 50】 ◆保険金支払割合 50% ◆保険期間中の支払限度額 50万円	お客さまのご負担額 (治療費用の50%)	保険金としてお支払いする額 (治療費用の50%)

(注2) 保険始期日が2021年1月1日以降のご契約より「プラン70」は満10歳までのお引き受けとなります。満11歳からは「プラン50」でのお引き受けとなります。

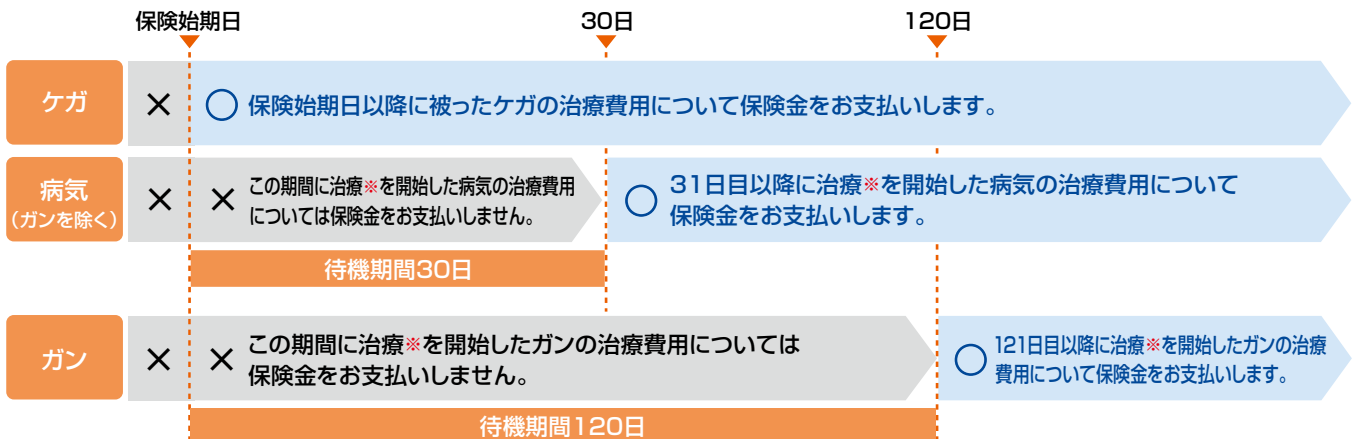
特約の種類	自動的にセットされる主な特約 (自動セット特約)	お客さまのご希望に合わせ、セットすることができる特約 (任意セット特約)	ご契約の条件に応じて自動的に セットされる主な特約 <small>(注3)</small>
補償に関する特約	—	●ペット保険賠償責任危険補償特約 (示談交渉付)	●特定傷病補償対象外特約 <small>(注4)</small> ●疾病による待機期間の不設定に関する特約
保険料に関する特約	—	—	●マイクロチップ装着特約
契約の手続き方法に関する特約	●通信販売に関する特約 ●保険期間に関する特約 (自動継続)	—	●健康診断の省略に関する特約 ●告知事項等一部省略特約
保険料の支払い方法に関する特約	—	—	●クレジットカードによる保険料支払に関する特約 ●初回保険料の口座振替に関する特約 ●保険料分割払特約(一般用・追加保険料分割払用)

(注3) セットされるご契約の条件については「(2)基本となる補償など③主な特約の概要」ウご契約の条件に応じて、自動的にセットされる主な特約をご確認ください。

(注4) ペットのケガまたは病気のうち、保険証券等に記載の特定の傷病の治療費用について保険金が支払われないことを約定する特約です。新規ご加入時およびご継続時の審査の結果、この特約をセットする条件でのお引き受けとなる場合があります。

重要 新規契約の場合の待機期間について(継続契約の場合は待機期間はありません。)

新規加入の場合、病気に関しては、保険始期日から30日間(ガンの場合は120日間)の「待機期間」があります。(ケガの場合は、待機期間はありません。) 待機期間中に治療※を開始した病気は保険金のお支払いの対象となりませんのでご注意ください。また、待機期間終了後であっても、保険始期日前に既に発生していたケガまたは病気は、保険金のお支払いの対象となりませんのでご注意ください。



① 基本となる補償

基本となる補償は、ペットのケガまたは病気に伴い被保険者が病院などへお支払いした治療費用となります。「保険金をお支払いする場合」および「保険金をお支払いしない主な場合」は以下のとおりです。詳細は、「ペット保険 普通保険約款/特約」をご参照ください。

保険金の種類	保険金をお支払いする場合	保険金をお支払いしない主な場合				
ペット保険金 (治療費用を補償)	<p>保険期間中にペットがケガまたは病気となり、日本国内で獣医師の治療を受けた場合に、被保険者が病院などへ支払った治療費用(注)について保険金支払割合に応じた金額を保険金としてお支払いします。なお、保険期間中にお支払いする保険金の総額は、保険金支払限度額を限度とします。</p> <p>(注) 次の治療費用などをいいます。</p> <p>① 獣医師の行う診断(諸試験またはX線検査などの諸検査を含みます。)に要する費用、診察費、処置費および手術費</p> <p>② 病院などの入院費</p> <p>③ 獣医師の処置または処方による薬剤費(医薬品以外のものを除きます。)、治療材料費および医療器具使用料(レンタル費用を含み、購入費用は除きます。)</p>	<p>① 保険始期日前に既に発生していたケガまたは病気</p> <p>② 待機期間中に治療を開始された病気。詳しくは、「1. 契約締結前におけるご確認事項(1) 商品の仕組み 重要 新規契約の場合の待機期間について」をご確認ください。</p> <p>③ 保険契約者または被保険者の故意または重大な過失によって生じたケガもしくは病気</p> <p>④ 保険契約者または被保険者の自殺行為、犯罪行為または闘争行為によって生じたケガもしくは病気</p> <p>⑤ 正当な理由がなく保険契約者または被保険者が治療を怠ったことなどによりケガまたは病気の程度が加重された場合(注1)</p> <p>⑥ 地震、噴火、津波、風水害などの自然災害、または核燃料物質などの放射性、爆発性などの有害な特性によって生じたケガまたは病気</p> <p>⑦ ワクチンなどにより予防可能な以下の病気(ワクチンなどの予防措置がなされ、その予防措置の有効な期間中に発症した場合を除きます。)</p> <p>狂犬病、犬ジステンパーウイルス感染症、犬パラインフルエンザ感染症、犬伝染性肝炎、犬アデノウイルス感染症、犬コロナウイルス感染症、犬レプトスピラ感染症、犬パルボウイルス感染症、フィラリア症、猫汎白血球減少症、猫カリシウイルス感染症、猫ウイルス性鼻気管炎、猫白血病ウイルス感染症、猫クラミジア感染症など</p> <p>⑧ 猫伝染性腹膜炎(FIP)、猫後天性免疫不全症候群(FIV、いわゆる猫エイズ)をいいます。</p> <p>⑨ 次のいずれかに該当する身体障害(注2)</p> <p>ア. 獣医学の水準から判断して、先天的ないし遺伝的または発達異常を原因とする身体障害イ. 以下に該当する身体障害</p> <table border="1"> <tr> <td>骨と関節の領域</td> <td>ウォブラー症候群、肘関節形成不全、肘関節の尺骨離脱、肘関節の橈骨離脱、前肢橈骨の湾曲症、股関節形成不全、レッグペルテス病、膝蓋骨脱臼</td> </tr> <tr> <td>眼と口腔歯</td> <td>眼窩の形成不全、眼瞼外反、眼瞼内反、進行性網膜萎縮、下顎骨の炎症性疾患、歯および顎の形成不全</td> </tr> </table> <p>(注1) 加重されなかったときに相当する保険金をお支払いします。</p> <p>(注2) 保険期間開始後に獣医師によりこれらの病因があると判定された場合は、この保険契約の保険期間内に発生した治療費用に限り、当会社は保険金をお支払いします。ただし、次契約以降においてはお支払いの対象になりませんのであらかじめご了承ください。</p> <p style="text-align: right;">など</p>	骨と関節の領域	ウォブラー症候群、肘関節形成不全、肘関節の尺骨離脱、肘関節の橈骨離脱、前肢橈骨の湾曲症、股関節形成不全、レッグペルテス病、膝蓋骨脱臼	眼と口腔歯	眼窩の形成不全、眼瞼外反、眼瞼内反、進行性網膜萎縮、下顎骨の炎症性疾患、歯および顎の形成不全
骨と関節の領域	ウォブラー症候群、肘関節形成不全、肘関節の尺骨離脱、肘関節の橈骨離脱、前肢橈骨の湾曲症、股関節形成不全、レッグペルテス病、膝蓋骨脱臼					
眼と口腔歯	眼窩の形成不全、眼瞼外反、眼瞼内反、進行性網膜萎縮、下顎骨の炎症性疾患、歯および顎の形成不全					

② 保険金のお支払いの対象にならない主な費用

保険金のお支払いの対象にならない主な費用は以下のとおりです。詳細は、「ペット保険 普通保険約款/特約」をご参照ください。

保険金のお支払いの対象にならない主な費用	
ワクチン接種費用、予防費用など	●ワクチン接種費用、定期健診費用などの病気予防のための接種、検査、投薬などの費用
妊娠・出産にかかわる費用など	●妊娠・出産、帝王切開、人工流産などの繁殖に関する費用および出産後の症状のための治療費用、不妊(注)および避妊を目的とした手術および処置に要する費用、その他妊娠・出産に関連した病気および症状の治療に対する費用(注) 去勢を含みます。
健康食品・医薬部外品費用など	●入院中の食餌に該当しない食物および療法食、ならびに獣医師が処方する医薬品以外の費用(健康食品、サプリメント、医薬品指定のない漢方薬、医薬部外品など)
代替治療など	●中国医学(鍼灸等)、温泉療法、酸素療法、オゾン療法、免疫療法、再生医療、アロマセラピー、ホメオパシー、ホモキシコロジーなどの代替的処置による治療のための費用(注) (注) 獣医学の水準に照らして、その範囲および種類に関して臨床上一般的に認められている診断と治療方法に相当するもので、その治療の必要性、妥当性および適合性が認められる治療であると当会社が判定した場合を除きます。
治療付随費用など	●ペットの移送費、往診費用(滞在診療、対診費を含みます。)および夜間休日等診療費用(注1) ●カウンセリング料、相談料および指導料(注2)、各種証明書類の作成費用(注3)など ●安楽死のための費用、葬儀費、埋葬費などのペットの死後に要した費用 ●治療を伴わない介護やリハビリテーションに係る費用 (注1) 夜間診療や休日診療等、 <u>基本となる治療費を超えた割増費用</u> をいい、割増費用以外の通常の治療費は支払い対象となります。 (注2) 保険金をお支払いする対象となる治療に付随する場合を除きます。(注3) 郵送費を含みます。
その他	●マイクロチップ挿入費用、断耳、断尾、声帯除去、美容整形およびトリミングなど、疾病治療ではない手術および処置に要する費用 ●爪(狼爪を含む)の除去、乳歯遺残、停留鞏丸、臍ヘルニア、鼠径ヘルニア、肛門腺除去など、健康体に施す外科手術、および爪切り、肛門嚢しぼりなどの処置費用 ●歯および歯周組織(注1)の治療費用(注2)、ならびに歯石除去費用 ●シャンプー、イヤークリーナー(注3)およびソミ、マダニの除去費用 (注1) 歯肉、歯槽骨等を含みます。(注2) 不正咬合その他異常形成の改善治療を含みます。 (注3) シャンプーまたはイヤークリーナーは、獣医師が通常の治療の一環として病院等で使用するもの、および医薬品として処方されるものを除きます。

③ 主な特約の概要 契約概要

主な特約の概要は以下のとおりです。(特約の詳細および記載のない特約については、「ペット保険 普通保険約款/特約」をご参照ください。)

ア. 自動的にセットされる主な特約 自動セット

通信販売に関する特約	申込書を当社宛に郵送いただく場合やインターネットにより当社のホームページからペット保険にご加入いただく場合にセットされる特約です。
保険期間に関する特約(自動継続)	P.7「3.契約締結後におけるご注意事項 (4)契約のご継続について」をご参照ください。

イ. お客さまのご希望に合わせ、セットすることができる特約 任意セット

特約名	保険金をお支払いする場合	保険金をお支払いしない主な場合
ペット保険賠償責任危険補償特約 (示談交渉付)	<p>保険期間中に、日本国内でペットが他人の身体にケガを負わせたり、他人の財物を壊したりした場合に、被保険者(注1)が法律上の損害賠償責任を負担することによって被った損害に対して保険金(注2)をお支払いします。</p> <p>(注1) この特約における被保険者は、記名被保険者、記名被保険者の配偶者、および記名被保険者または配偶者の同居の親族もしくは別居の未婚の子になります。</p> <p>(注2) 1回の事故につき、1,000万円を限度とします。</p>	<p>① 保険契約者または被保険者の故意による損害 ② 地震、噴火または津波による損害 ③ 戦争、外国の武力行使、内乱、暴動などによる場合 ④ 核燃料物質などの放射性、爆発性などの有害な特性による場合 ⑤ 被保険者の職務遂行に直接起因する損害賠償責任 ⑥ 被保険者の同居の親族に対する損害賠償責任 ⑦ 被保険者の使用人が被保険者の事業もしくは業務に従事中に被った身体障害に対する損害賠償責任(家事従事中を除く) ⑧ 被保険者が第三者との間で損害賠償責任に関する約定がある場合において、その約定により加重された損害賠償責任 ⑨ 被保険者が借りた物または預かった物について負担する損害賠償責任 ⑩ 被保険者の心身喪失により生じた損害賠償責任 ⑪ 被保険者の指図により生じた損害賠償責任</p> <p style="text-align: right;">など</p>

重要 示談交渉について

この特約の対象となる事故について、当社では損害賠償に関する示談交渉サービスを行います。ただし、下記(a)～(d)に該当する場合は、示談交渉ができませんのでご注意ください。なお、示談交渉ができない場合でも、交渉の進め方や示談書作成などの事故解決のためのお手伝いをさせていただきます。

- (a) 保険金をお支払いすることができない事故(過失割合が相手方100%の被害事故など)の場合
- (b) 事故の相手方が当社との交渉を拒んだ場合
- (c) 損害賠償額が明らかに、ご契約の保険金額を超える場合
- (d) 被保険者が正当な理由なく当社への協力を拒んだ場合

ウ. ご契約の条件に応じて、自動的にセットされる主な特約 ご契約条件に応じてセット

特定傷病補償対象外特約	新規ご加入時の告知および引受審査、または継続時の引受審査の結果、特定の傷病を補償対象外とする条件付でご契約をお引き受けする場合があります。この場合にこの特約がセットされ、保険証券等に記載の特定の傷病が補償対象外となります。なお、この特約がセットされる場合は、特定の傷病およびそれに起因する他の傷病が補償対象外となります。
マイクロチップ装着特約	保険始期日時点からペットにマイクロチップが装着されていることが確認できる場合にセットされる特約で、マイクロチップ装着割引が適用されます。マイクロチップ装着特約の適用にはAIPOへの登録が必要となります。詳しくは、動物病院または「AIPO事務局」にてご確認ください。
健康診断の省略に関する特約	ご契約いただく際に健康診断書の提出を省略する特約です。原則として新規契約に自動セットされますが、特定のペット(保険料表の犬4の犬種など)についてはセットされません。
疾病による待機期間の不設定に関する特約	病気における待機期間の規定を適用しない特約です。(エクストラ継続契約(注1)にセットされます。)
告知事項等一部省略特約	この特約をセットすることで、新規にご加入いただく場合に、告知書や健康診断書の提出などを省略することができます。(エクストラ継続契約(注1)にセットされます。)
クレジットカードによる保険料支払に関する特約	保険料をクレジットカードでお支払いいただく場合にセットされる特約です。
保険料分割払特約(一般用・追加保険料分割払用)	1年分の年額保険料を分割してお支払いいただく場合にセットされる特約です。
初回保険料の口座振替に関する特約	保険料(年額保険料を分割してお支払いいただく場合は第1回目の保険料)を口座振替でお支払いいただく場合にセットされる特約です。

(注1) エクストラ補償契約(注2)の保険期間終了後に保険期間をあげずに契約する保険契約をいいます。

(注2) ペットショップ(ブリーダーを除く)を保険契約者とし、ペット販売後一定期間をペットの購入者(飼い主)を被保険者とする契約をいいます。

④ 特約の補償重複 注意喚起情報

次表の特約などのご契約にあたっては、補償内容が同様の保険契約(ペット保険以外の保険契約にセットされる特約や当社以外の保険契約を含みます。)が他にある場合は、補償が重複することがあります。補償が重複すると、特約の対象となる事故について、どちらの保険契約からでも補償されますが、いずれか一方の保険契約からは保険金が支払われない場合があります。補償内容の差異や保険金額をご確認いただき、特約の要否をご判断いただいたうえで、ご契約ください。(注)

(注) 1契約のみに特約をセットした場合、主契約を解約したときや家族状況の変化(同居から別居への変更等)により被保険者が補償の対象外になったときなどは、特約の補償がなくなることがありますのでご注意ください。

<補償が重複する可能性のある主な特約>

補償が重複する可能性のある特約	補償の重複が生じる他の保険契約の例
ペット保険賠償責任危険補償特約(示談交渉付)	<ul style="list-style-type: none"> ●自動車保険の日常生活賠償責任保険 ●傷害保険の日常生活賠償責任保険 <p style="text-align: right;">など</p>

⑤ 保険期間および保険期間の開始・終了時期 契約概要 注意喚起情報

保険期間	1年間
保険期間の開始	加入審査完了後に発送する保険証券に記載の保険始期日の0時(注1)となります。 ただし、インターネットによる契約の場合、契約が成立した日の翌日を起算日として7日後の0時(注1)となります。(注2) (注1) 保険証券にこれと異なる時刻が記載されている場合は、その時刻とします。 (注2) (例)9月1日にインターネットによる契約手続きが完了した場合、9月8日午前0時に保険期間が開始します。
保険期間の終了	保険期間最終日の24時

(3) 引受条件など 契約概要

お引き受けの条件は以下のとおりです。ただし、新規加入および継続の際には、告知内容、既往歴および現病歴などに基づき審査を行います。審査の結果、契約をお引き受けできない場合や特定の傷病(注)を補償対象外とする条件付での契約となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(注) 特定の傷病に起因する他の傷病を含みます。

保険の対象となるペット	以下の条件をすべて満たすペットが対象となります。 ●愛玩動物・コンパニオンアニマルとして家庭で飼養される犬または猫(注1) ●保険始期日時点で満8歳までの犬または猫(注2) (注1) 商業目的の犬または猫、盲導犬・聴導犬などの身体障害者補助犬、狷犬、闘犬、警察犬などは、保険の対象となりません。 (注2) 継続契約は、満9歳以上も引受可。
個体識別	ご加入にあたっては、ペットの個体識別ができることがお引き受けの条件となります。個体識別は、ご契約時にご提出いただく写真(カラー)およびマイクロチップにて確認いたします。(注) なお、個体識別ができない場合は、お引き受けできません。 (注) マイクロチップを装着していないペットは写真(カラー)のみでの個体識別となります。

(4) 保険料の決定の仕組みと保険料払込方法 契約概要 注意喚起情報

① 保険料の決定の仕組み

保険料は、ご加入されるプラン、犬・猫の品種、年齢などにより決定されます。保険料はペットの年齢が上がることにより毎年変更となりますので、十分にご注意ください。なお、現時点におけるプラン別・品種別・年齢別の保険料につきましては、当社のホームページ(<https://www.axa-direct.co.jp/conditions/>)にてご確認ください。また、インターネットにてお申し込みいただき契約が成立した場合には、インターネット割引が適用されます。さらに継続契約からは、判定期間内での保険金お支払いの有無によって保険料に割増引を適用します。詳しくは後述のP.7【保険金支払い実績による割増引制度について】をご参照ください。

② 保険料の払込方法

保険料の払込方法は、口座振替(月払または年払)、クレジットカード払(月払または年払)になります。(ご契約方式によりこれら以外の払込方法となる場合がございます。)なお、保険期間が始まった後でも、当社が保険料を領収する前に生じた事故に対しては、保険金をお支払いしませんのでご注意ください。(保険期間開始後に保険料の払込期日が設定されている場合を除きます。)

払込方法	口座振替(注1)	クレジットカード払(注2)
年 払(一括払)	○	○
月 払(分割払)	○	○

(注1) 新規契約で口座振替の場合は、「重要 新規契約で口座振替の場合の保険開始月と初回保険料の振替日について」をご確認ください。「保険期間に関する特約(自動継続)」の規定に基づく継続契約で、前年契約が口座振替(月払)の場合は、継続契約の保険始期日の属する月の27日に第1回目の継続保険料として1か月分の保険料を振替し、2回目以降の保険料は翌月から毎月27日に振替いたします。ただし、27日が金融機関の休業日の場合は、翌営業日が振替日となります。

(注2) 年払の場合は、年間保険料をご契約時に一括してお支払いいただけます。月払の場合は年間保険料を12分割し、初回保険料1か月分をご契約時にお支払いいただき、2回目以降の保険料は毎月11日をご利用日として保険始期日の属する月の翌月からお支払いいただけます。

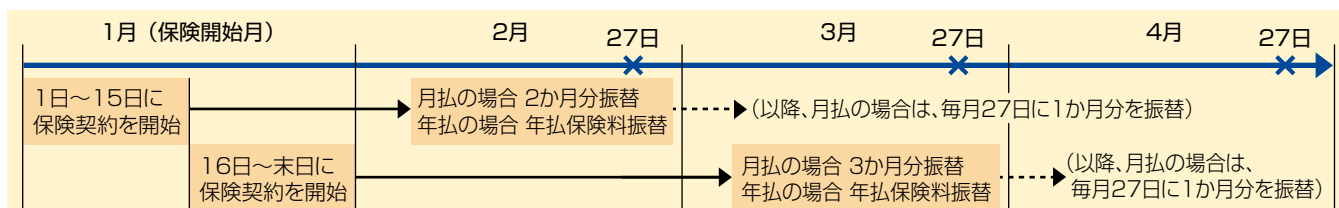
重要 新規契約で口座振替の場合の保険開始月と初回保険料の振替日について

① 始期日が、その月の15日までに開始される場合 ⇒ 翌月の振替日に保険料を振替いたします。(注1)

② 始期日が、その月の16日以降に開始される場合 ⇒ 翌々月の振替日に保険料を振替いたします。(注2)

(注1) 月払の場合は、2か月分の保険料を振替します。以降、毎月の振替日に1か月分の保険料を振替します。

(注2) 月払の場合は、3か月分の保険料を振替します。以降、毎月の振替日に1か月分の保険料を振替します。



③ 保険料の払込猶予期間などの取扱い

保険料は払込期日までに払い込んでください。保険料払込期日後1か月を経過した後も保険料の払込みがない場合、保険金をお支払いしません。また、ご契約を解除する場合があります。

(5) 満期返戻金・契約者配当金 契約概要

この保険には、満期返戻金・契約者配当金はありません。

2 契約締結時におけるご注意事項

(1)告知義務 注意喚起情報

保険契約者、被保険者には、告知事項について、事実を正確に申告する告知義務があります。告知事項は、契約上重要な事項であり、ホームページ上の申込画面や保険契約申込書兼告知書にて当社が告知を求めたものをいいます。また、告知事項について、事実を告知しなかったり事実と違うことを告知した場合には、「告知義務違反」として保険契約を解除し、保険金をお支払いできないことがありますのでご注意ください。

①告知事項

ペット保険の主な告知事項	<ul style="list-style-type: none">● 加入ペットの基本情報● 加入ペットの過去および現在のケガ・病気などの健康状態に関する情報● 他のペット保険の加入の有無	など
--------------	---	----

②加入ペットの健康状態の告知について

加入ペットの過去および現在のケガ・病気などの健康状態についての告知事項(注)については、正確にご回答ください。なお、告知いただいた内容についての確認のため、当社より直接お客さまへご確認させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(注) 犬4の犬種などについては、新規ご加入時に健康診断書の提出が必要となります。健康診断書の費用はお客さまのご負担となり、加入審査の結果、お引き受けできない場合でも当社がその費用をお支払いすることはできません。

(2)加入審査 注意喚起情報

保険のご加入にあたり、告知事項の内容などに基つき加入審査を行います。加入審査の結果、お引き受けできない場合や特定の傷病を補償対象外とする条件付のご契約(注)となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(注) この場合、特定傷病補償対象外特約がセットされます。

(3)クーリングオフ 注意喚起情報

本保険契約は、クーリングオフ制度の対象となります。初年度契約については、ご契約のお申し込み後であっても、ご契約の撤回または解除(以下、「クーリングオフ」といいます。)を行うことができます。クーリングオフは、書面もしくは当社ホームページのお問合せフォームよりお申し出ください。お申し出いただける期間は、保険証券の受領日から8日以内です。書面でのお申し出の際は、この期間内(8日以内の消印有効)に、「ペット保険クーリングオフ係」宛に必ず郵送してください。クーリングオフのお申し出を受けた場合、既にお支払いいただいた保険料はお返しいたします。なお、当社はクーリングオフによる損害賠償または違約金は一切請求いたしません。

<はがき表面(必要事項)>

1 0 8 0 0 7 2
東京都港区白金1-17-3 NBF プラチナタワー19F
アクサ損害保険株式会社 ペット保険 クーリングオフ係 行

<はがき裏面(必要事項)>

①保険契約をクーリングオフする旨のお申し出
②保険契約者の郵便番号、住所
③保険契約者の氏名(書面の場合はご署名)
④連絡先電話番号
⑤保険証券受領日
⑥保険の種類 (本商品の場合は、ペット保険とご記入ください)
⑦保険契約の証券番号 (証券番号がわかる場合のみ)
⑧以下、保険料返還用振込口座情報(注)
・金融機関名
・支店名
・口座種類
・口座番号
・口座名義
(注) 必ず保険契約者ご本人の銀行・信用金庫・ゆうちょ銀行などの口座をご指定ください。

3 契約締結後におけるご注意事項

(1)通知義務等 注意喚起情報

保険契約者の住所(居住地)が変更となった場合など保険証券等の記載事項に変更があった場合は、当社までご連絡ください。

(2)解約返戻金 契約概要 注意喚起情報

ご契約を解約される場合は速やかに当社カスタマーサービスセンターまでご連絡ください。ご契約の解約に際し、領収した保険料より、保険始期日から解約日までの期間に対応する「月割料率(注)」によって計算した保険料を差し引いた額を、解約返戻金としてお支払いします。ただし、月払の場合、解約日時時点で未払込保険料がある場合は、その保険料を請求させていただきます。また、支払限度額全額の保険金のお支払いがある場合、解約返戻金は発生しませんのであらかじめご了承ください。

【計算式】

$$\text{返還保険料} = \text{現在の年間保険料} \times \left(1 - \text{既経過期間に対する月割料率(注)}\right)$$

(注) 月割料率

既経過期間	1か月まで	2か月まで	3か月まで	4か月まで	5か月まで	6か月まで	7か月まで	8か月まで	9か月まで	10か月まで	11か月まで	12か月まで
月割	1/12	2/12	3/12	4/12	5/12	6/12	7/12	8/12	9/12	10/12	11/12	12/12

(3) ペットが亡くなった場合

契約概要

注意喚起情報

ペットが亡くなった場合には保険契約は失効しますので、当社までご連絡ください。

保険期間中に失効した場合、保険料を返還します。ただし、支払限度額全額の保険金支払いがある場合は保険料が返還されません。失効手続きを行う際、死亡日などが分かる証明書類が必要となります。なお、証明書類がない場合は解約のお手続きとなります。

(4) 契約のご継続について

契約概要

注意喚起情報

【継続審査について】

このペット保険の保険期間は1年間であり、1年毎にご継続いただく保険商品です。

ご継続の際にはすべての契約を対象に継続審査を実施しています。継続審査はすべての契約の期間の病気の種類・程度および保険金の請求状況などをもとに行います。審査の結果、お引受条件の変更をご提示させていただく場合や、ご継続をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、審査内容については開示いたしておりません。これらの場合には満期日の翌日が属する月の前月10日までにご通知いたします。

【継続契約について】

継続契約の保険料は、継続契約の保険始期日時点のペットの満年齢に応じて決定されますので、毎年変更となります。また、当社ペット保険における保険金支払状況を検証することにより、保険料率等の見直しを行う場合があります。なお、当社が普通保険約款、特約、引受基準等を改定した場合、改定日以降を保険始期日とする継続契約には、その保険始期日における普通保険約款、特約、引受基準等が適用されます。そのため、継続契約の補償内容等が継続前の保険契約と異なることや、継続できないことがあります。あらかじめご了承ください。

【「プラン70」でペットの年齢が満11歳以上となった場合の継続契約について】

保険始期日が2021年1月1日以降の契約より、当社では満11歳以上のペットについて「プラン70」をお引き受けできません。したがって、「プラン70」をご契約いただいております次回継続契約の始期日時点でペットが満11歳以上となる場合には、継続契約より「プラン50」へ変更となります。なお、ご継続されない場合には始期日の前月10日までに当社へご連絡ください。

【継続手続きについて】

継続審査の結果、同一の条件(注)でご継続が可能な場合には「保険期間に関する特約(自動継続)」の規定に基づき継続手続きのご案内をいたします。

(注) 当社が保険料率などを改定した場合には、改定した内容が適用されます。

【保険金支払い実績による割増引制度について】

判定期間内における保険金お支払いの有無(注1)(注2)によって保険料に割増引(注3)を適用いたします。

(注1) 当社が保険金をお支払いした日でカウントします。

(注2) ペット保険賠償責任危険補償特約(示談交渉付)の保険金は対象外となります。

(注3) 割増引率は以下のとおりです。

保険金のお支払いなし	5%割引	保険金のお支払いあり	5%割増
------------	------	------------	------

判定期間

初年度契約(注1)		2年目契約		3年目契約		4年目契約...
8か月	4か月	8か月	4か月	8か月	4か月	
判定期間 8か月間		割増引保険料適用				2年目契約の判定期間: 始期日の4か月前の前日から過去8か月間(注2)
		判定期間 1年間		割増引保険料適用		3年目以降契約の判定期間: 始期日の4か月前の前日から過去1年間

(注1) エクストラ補償契約をご契約の場合は、その次契約のエクストラ継続契約を初年度契約とみなします。

(注2) (例) 始期日が10月15日の場合、判定期間は前年10月15日から当年6月14日までの8か月間となります。また、始期日が10月31日の場合、判定期間は前年10月31日から当年6月29日までの8か月間となります。

<「保険期間に関する特約(自動継続)」による手続きの流れ>

- ① 当社より満期日の約2か月前までに自動継続の確認書をお送りします。
- ② 確認書に記載の継続プラン(前契約と同一の条件)をご確認ください。
- ③ 継続契約保険始期日の前月10日までに保険契約者より特段のお申し出がない場合には、確認書に記載の条件で契約が1年間継続されるものとします。この場合、継続証等をお送りします。
 - ※ご案内のプラン以外でご継続されたい場合やその他ご契約内容を変更される場合は別途お手続きが必要となります。
 - ※支払方法が「口座振替」の場合は、自動継続の確認書に記載の振替日が払込期日となります。振替日の前営業日までにご指定の金融機関口座に保険料相当額をあらかじめご用意ください。
 - ※支払方法が「クレジットカード払」の場合は、自動継続の確認書に記載の利用日が払込期日となり、利用日にご指定のクレジットカードより保険料をお支払いいただけます。
 - ※払込期日から1か月を経過した後も保険料をお支払いいただけない場合は、継続契約の保険始期日以降の治療については保険金をお支払いしません。また、継続契約を解除させていただきますのでご注意ください。

(5) 保険金請求の流れ

(動物病院などへ当社から直接治療費をお支払いすることはできませんので、あらかじめご了承ください。)

治療費のお支払い



動物病院での診療を受けられたら、診療費用をお支払いいただき、**領収書(明細書)をお受け取りください。**また、動物病院に**保険金請求書の必要事項(動物病院記入欄)をご記入いただけてください。**

保険金請求書類の送付



保険金請求書の必要事項(被保険者記入欄)を記入し、領収書の原本をご同封のうえ、当社に送付ください。**領収書(明細書)の原本も必ず同封ください。**

保険金のお支払い



当社にて、支払保険金の額を算出し、保険金を被保険者のご指定口座へお振込みいたします。

- 同じ動物病院で継続的に治療されている場合などにつきましては、治療のあった月の月末を締め日として、まとめて月単位で翌月10日までにご請求いただくことも可能です。
- 文書作成費用などはお客様の自己負担となりますので、あらかじめご了承ください。
- 被保険者よりご請求いただいた保険金は、特別な調査が必要な場合を除き、請求に必要な事項が記載された「保険金請求書」と「領収書(原本)」が到着した日から、その日を含めて30日以内に被保険者のご指定口座にお振込みします。
- 当社より動物病院へ治療内容の確認などのご連絡を取らせていただく場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- ご送付いただきました保険金請求書類は原則として返却をいたしません。ご送付前にコピーで控えをとっていただくなど、お願いいたします。

その他ご留意いただきたいこと

(1)取扱代理店の権限 **注意喚起情報**

当社の取扱代理店は、本保険契約について締結の媒介を行っておりますが、保険契約締結、保険料の領収および領収証の交付、告知の受領などの代理権を有しておりません。

(2)保険会社破綻時などの取扱い **注意喚起情報**

引受保険会社が経営破綻に陥った場合の保険契約者保護の仕組みとして、「損害保険契約者保護機構」があり、当社も加入しております。万が一損害保険会社が破綻した場合には、本契約における事故による保険金のお支払いは、「損害保険契約者保護機構」により保護されます。(ただし、お支払金額が減額される場合があります。)

(3)個人情報の取扱いについて **注意喚起情報**

①当社ではお客さまのお取引を安全確実に進め、最適な商品、サービスを提供させていただくため、業務上必要な範囲内で適法かつ公正な手段によりお客さまの情報を収集させていただいており、主に次の目的のために利用します。また、利用目的は、お客さまにとって明確になるように具体的に定めるとともに、取得の場面に応じて利用目的を限定するように努め、ホームページなどにより公表します。

ア. ご本人かどうかの確認

イ. 損害保険契約の見積、引受、維持、管理

ウ. 適正な保険金、給付金の支払

エ. 当社および関連会社、提携会社などの各種商品・サービスの案内、提供、管理

オ. 再保険契約の締結、再保険契約に基づく通知および再保険金の請求

②当社は、保険契約の引受リスクを適切に分散するために、再保険(再々保険以降の出再を含みます。以下「再保険」)の対象となる保険契約の特定に必要な個人情報のほか、被保険者氏名、性別、生年月日、保険金額等の契約内容に関する情報、および健康状態に関する個人情報など再保険の引受、維持・管理、保険金等の支払いに必要な個人データを再保険会社に対し提供することがあります。

③当社は、以下の場合を除き、ご本人の同意なくお客さまの情報を第三者に提供することはありません。

ア. 法令に基づく場合

イ. 業務遂行上必要な範囲で、保険代理店を含む委託先に提供する場合

ウ. 当社関連会社との間で共同利用する場合

エ. 損害保険会社間などで共同利用する場合

④当社は、利用目的の達成に必要な範囲において、個人データの取扱いを外部に委託する場合があります。当社が外部に個人データの取扱いを委託する場合には、委託先の選定基準を定めて、あらかじめ委託先の情報管理体制を確認するなど、委託先に対する必要かつ適切な監督を行います。

⑤当社および当社関連会社は、その取り扱う商品・サービスを案内または提供するために、各社間で個人データを共同利用することがあります。

⑥当社は、保険制度の健全な運営を確保し、不正な保険金請求を防止するため、また、自賠責保険の適正な支払等のために、他の損害保険会社・共済、一般社団法人 日本損害保険協会、一般社団法人 日本少額短期保険協会および損害保険料率算出機構との間で、個人データを共同利用します。

※詳しくは、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご確認ください。(https://www.axa-direct.co.jp/privacy_policy/)

(4)当社による調査について

当社では、健全な業務運営確保のために治療内容調査、当社指定の獣医師によるペットの診察を行う場合がありますのでご協力ください。

(5)保険金請求について

ご契約後に送付する保険証券等に「治療費用保険金請求書」と「保険金の請求方法のご案内」を同封しております。保険金ご請求の際には、お客さまにご記入いただく項目のほか、動物病院の獣医師に記入していただく項目がございますのでご注意ください。なお、保険金をご請求いただける権利は治療費用を負担された時の翌日から起算して3年を経過しますと時効により消滅しますので、ご注意ください。また、「治療費用保険金請求書」や「治療費の領収書(原本)」のほか、「ペット保険普通保険約款/特約」に記載の書類をご提出いただく場合があります。

※詳しくは、当社ホームページの「ペット保険 保険金のご請求について」をご確認ください。

(https://www.axa-direct.co.jp/pet/contractor/payment.html)

■ ご契約に関するお問い合わせ先

「アクサダイレクトのペット保険」カスタマーサービスセンター

0120-324-384(通話料無料)

受付時間:[月~金] 9:00~18:00/[土] 9:00~17:00/日・祝日休み

■ 保険金請求・お支払いに関するお問い合わせ先

カスタマーサービスセンターで契約者さま専用受付

0120-800-044(通話料無料)

受付時間:[月~金] 9:00~17:00(土・日・祝日および年末年始を除きます。)

■ お客さまからのご意見・苦情などに関するお問い合わせ先

お客さま相談室

0120-449-669(通話料無料)

受付時間:[月~金] 9:00~17:00(土・日・祝日および年末年始を除きます。)

■ 保険会社との間で問題を解決できない場合

<指定紛争解決機関> **注意喚起情報**

当社は、保険業法に基づく金融庁長官の指定を受けた指定紛争解決機関である一般社団法人 日本損害保険協会と手続実施基本契約を締結しています。当社との間で問題を解決できない場合には、一般社団法人 日本損害保険協会にご相談いただくか、解決の申し立てを行うことができます。

一般社団法人日本損害保険協会 そんぽADRセンター

0570-022-808[ナビダイヤル(有料)]

受付時間:[平日] 9:15~17:00

(土・日・祝日・年末年始などを除きます。)

詳しくは、一般社団法人 日本損害保険協会のホームページをご覧ください。(https://www.sonpo.or.jp/)

*電話番号のお掛け間違いが発生しておりますので、番号をよくお確かめのうえお掛けください。

【取扱代理店】